

ステンレス箔を仕上げ材としたロックウール基板天井材 「ステンハクパネル」*1

寺田 利坦*2 高谷 元啓*3 福田 智人*4

Rockwool Ceiling Panels Dressed with Stainless Steel Foil, “STENHAKU PANELS”

Toshihiro Terada, Motohiro Takaya, Tomohito Fukuda

1 はじめに

金属天井材市場は、安価で意匠性が高く、軽量で加工性のよい商品に目が向けられている。松下電工㈱と川崎製鉄は、㈱ステンハクと共同で、ロックウールにエンボス加工ステンレス箔を貼り合わせた金属天井材「ステンハクパネル*5」を開発、製品化した。

ステンハクパネルは、ステンレス箔の軽さと耐久性およびロックウールの断熱性と吸音性を生かした新タイプの金属天井材である。

2 ステンハクパネルの特長

ステンハクパネルの特長を以下に示す。

- (1) ロックウールの機能とステンレスの意匠性を生かした本格的な金属外観
ロックウールの特性（軽量、断熱、不燃、吸音）を生かし、ステンレスの美しい輝きと、エンボス加工による高級デザイン化で意匠性に優れた金属イメージを演出することができる。
- (2) 優れた耐久性
ステンレス箔（SUS 304）を使用しているため、耐腐食性、耐薬品性に優れ、軒下部分への使用にも十分満足できる耐久性を有している。
- (3) 優れた遮音性
ステンレス箔を使用しているため、従来のシステム天井材に比較して、遮音性が優れている。

- (4) 内装工事業者で施工可能

50 μm 厚のステンレス箔を用いているため、カッティング等の現地加工が容易であり、グリッドに組んでの落とし込み施工のため、内装工事業者での施工が可能である。

3 製品の構成と製造工程

Fig. 1 にステンハクパネルの製品構成を示す。ステンハクパネルは、ロックウールを基板として、その表面にエンボス加工したステンレス箔を貼り合わせたものである。

Fig. 2 にステンハクパネルの製造工程を示す。ステンハクパネル

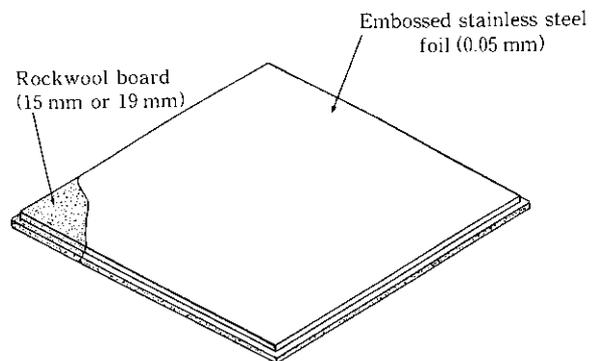


Fig. 1 Composition of STENHAKU PANELS

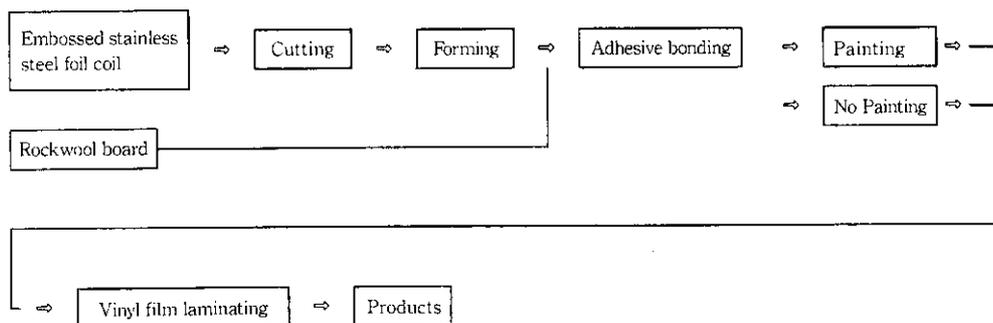


Fig. 2 Manufacturing process

*1 平成4年4月6日原稿受付
*2 建材事業開発部 主査(課長)
*3 建材事業開発部 主査(部長)

*4 松下電工㈱ 特機建材事業部・技術部 課長
*5 「ステンハクパネル」「STENHAKU PANELS」は松下電工の出願商標です。



Photo 1 Example of STENHAKU PANELS applied ceiling panels

は、エンボス加工されたステンレス箔を、シャーにより切断し、プレス機で成型する。これを、ロックウール基板と貼り合わせて製品化する。

塗装は、要求に応じて行い、表面には保護ビニールシートを貼り出荷される。

4 製品仕様と用途

ステンハクパネルの製品仕様を以下に示す。

- (1) タイプ: システム天井 落とし込み方式
- (2) 表面: エンボス加工仕上げ
- (3) 表面処理: 無塗装あるいは塗装仕上げ
- (4) 製品寸法: 長さ×幅×厚み 1 000 mm×1 000 mm×19 mm
900 mm× 900 mm×19 mm
640 mm× 640 mm×15 mm

用途としては、以下のようなものがあげられる。

- (1) ビル、ホテル、店舗等のエントランスホールやエレベーターホールの天井材。

- (2) ビル、店舗等の軒下部分の天井材。

ステンハクパネルを使用した施工例を Photo 1 に示す。

5 おわりに

ステンハクパネルは、ビル、ホテル、店舗等の天井材として、種々の優れた特性と、高級なイメージの外観を備えた意匠天井材であると考えられる。

今回、製造体制が整ったことにより、大型物件への対応はもちろん、納期、品質面でより一層お客様のニーズに応えることが可能となった。

参考文献

- 1) JIS A 6307: 「Dressed Rockwool Boards for Acoustic Use」, (1980)

〈問い合わせ先〉

建材事業開発部 東京 Tel 03 (3597) 4138
建材事業開発部 阪神 Tel 078 (232) 5580